

図1 駿河湾および熊野灘におけるアムールプレートに対する変位速度ベクトル（赤矢印）。REVEL によるオイラーベクトルを用いて計算したアムールプレートの剛体運動成分を差し引いてある。陸上のベクトルは国土地理院 GEONET による。

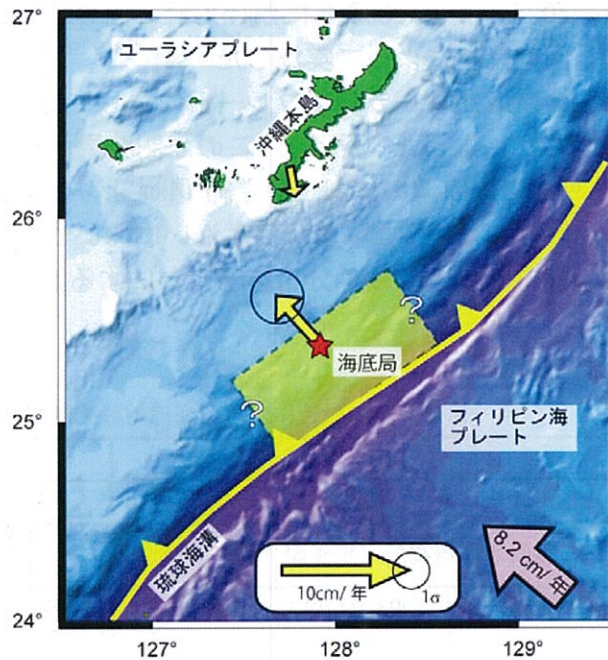


図2 琉球海溝におけるユーラシアプレートに対する変位速度ベクトル。海溝付近の黄色い長方形の領域は、推定された固着域。